

## 令和7年3月定例会補正予算等の概要

### 1. 編成概要

今回の補正予算では、国の経済対策を有効に活用し、**①良好な都市基盤・交通基盤を整備するほか、②教育環境の充実や③地域経済の活性化などにも取り組む。**また、本市の発展に必要な事業の財源確保に努める。

#### ①良好な都市基盤・交通基盤の整備

生活道路の拡幅やバリアフリーに配慮した歩道整備など安全・安心な道路環境を一層確保するとともに、松山外環状道路(インター東線)や市道整備のための用地取得等を進める。また、円滑な公共事業の実施や災害復旧時の基礎資料等に活用するための地籍調査を行うほか、農道橋を点検し、ため池を改修するなど良好な都市基盤・交通基盤を整備する。

#### ②教育環境の充実

こどもの安全・安心な教育環境を確保するため、市立の小学校10校と中学校9校で、長寿命化やバリアフリー改修等を進める。

#### ③地域経済の活性化

新たな投資や雇用等を行った指定企業に企業立地促進奨励金を交付するとともに、坊っちゃん列車の運行継続を支援するためクラウドファンディングで募った寄附金を、車両のメンテナンスなどの経費に活用する。

そのほか、競輪事業で得た収益を一般会計に繰り出し、教育・文化・福祉・産業・まちづくりなどに活用するとともに、令和6年度の事業実績等に基づき、障害福祉サービスに必要な経費を追加補正する。

また、将来の公共施設の更新などに必要な費用を基金に積み立てるほか、令和6年度事業の繰越明許費補正を行う。

### 2. 主な事業 (国の経済対策関連事業は、事業名の先頭に●印)

(単位:千円)

#### ① 良好な都市基盤・交通基盤の整備

(1) ●生活道路整備事業	80,284
(2) ●安全歩行空間整備事業(補助)	48,320
(3) ●街路・幹線道路整備事業(補助)	106,000
(4) ●地籍調査事業	145,960
(5) ●愛媛県土木建設負担金(街路)事業	15,256
(6) ●松山港国直轄整備事業地元負担金	114,075
(7) 松山空港国直轄整備事業地元負担金	4,729
(8) ●農業土木関係施設等管理事業	3,800
(9) ●県営事業地元負担金事業	65,167

#### ② 教育環境の充実

(1) ●小学校施設マネジメント事業	1,098,578
(2) ●中学校施設マネジメント事業	702,902

#### ③ 地域経済の活性化

(1) 松山市企業立地促進奨励金事業	146,591
(2) 坊っちゃん列車運行支援事業	2,838

・ 競輪事業の収益増に伴い、競輪事業特別会計から一般会計への繰り出しを追加	150,000
・ 令和6年度の事業実績等に基づく障害福祉サービス費用の追加補正	1,370,000
・ 基金積立(公共施設マネジメント分)	300,000

### 3. 補正予算の総額

(単位:千円)

区分	3月補正額	累計	対前年同期伸率
一般会計	6,769,293	245,015,654	2.58 %
特別会計	299,486	159,197,231	8.79 %
企業会計	—	51,241,100	1.30 %
計	7,068,779	455,453,985	4.51 %
公債管理特別会計	—	17,804,400	
合計	7,068,779	473,258,385	